

統合防空ミサイル防衛



統合防空ミサイル防衛って？

空からの脅威から日本を守る取組です。日本周辺で航空・ミサイル戦力の増強傾向が続く中、防空能力の優劣は**戦局を左右する重要な要素**です。



北朝鮮

弾道ミサイルなど発射数
(2023-25年)

計 **52** 発



中国

射程300km以上の
地上発射型ミサイル保有数

3,000
発以上



ロシア

ウクライナに発射したミサイルの数
(2026年1月時点)

13,300
発以上



こんな検討を進めています

1.

ドローンなどの新たな脅威に対する
迎撃能力の整備



2.

分散配置、ネットワーク化など
防空手段のベストミックス



3.

防空戦闘を長期間継続できる
アセット・弾薬の確保



【統合防空ミサイル防衛に資する装備品の一例】



03式中距離地对空誘導弾（陸自）



「まや」型護衛艦（海自）



パトリオット（空自）